

診療科研修コース申請書

研修コース名【アレルギー膠原病科】

- ・ 募集されるコース毎に記入して下さい。
- ・ 貴施設の診療科研修全体のスケジュールを表示する表や模式図を添付して下さい。

1. 診療科(専門領域)

アレルギー膠原病科

2. コースの概要

内科基礎プログラムの、のすべてを終了した者を対象とする。(限定ではなく、たとえば、内科基礎プログラム(総合)を終了した者、あるいは、他の研修施設での研修と本機構での内科ベーシックプログラムを終了し内科基礎プログラムを終了したと同等とみなされる者でも可能。また関連領域の内科プログラムは基礎プログラムの中に含まれている。)

アレルギー膠原病科専門プログラム、のすべてを選択する。(本人の意向を研修責任者が聴取し、本人と相談の上決定する。)

3. 取得資格

国立病院機構による診療認定医()資格

アレルギー学会認定専門医、リウマチ学会専門医、リウマチ登録医

4. 長期目標

アレルギー膠原病学の専門的知識の習得

アレルギー疾患、リウマチ膠原病疾患の診断を的確におこない、治療法を選択、遂行する。

5. 取得手技

関節病変の見方、皮膚病変の見方、関節穿刺、腎生検、皮膚生検

6. 研修期間

3年間

7. 募集人数

2名

9. 診療科の指導体制

診療科医師数 常勤 2 名、非常勤 0 名

診療科研修の指導にあたる医師 2 名

主として研修指導にあたる医師の氏名 松村 竜太郎

〃 診療科経験年数 20 年

10. コンセプト

専門領域とその関連領域の系統的研修で、裾野の広い臨床医を育てる。

施設外との質の高い交流研修を実施し、広い視野で専門性に富む臨床医を育てる。

個々の医師の将来に向けた柔軟で明確な研修プログラムを用意する。

医療の質を高める臨床研究を実施する。

11. 一般目標

関連領域を含む幅広い知識で患者の病態の全貌を把握する。

関連診療科と必要な協議をして、的確な治療計画を立案する。

医療安全、患者の人権への配慮、他の職種、患者との意思疎通を図り安全な医療を実施する。

医学の進歩に伴う生涯学習を実践する。

12. 関連領域の研修に関して

施設内での研修 可能 不可

施設外との交流研修 可能 不可

研修領域の決定

本人の意向を研修責任者が聴取し、本人との相談で決定

13. 共通領域研修について

医療安全研修会（2日間）の開催。

月一回臨床レクチャーの開催